

2023年1月8日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうぎょうかい}久宝教会

第65巻第38号(通算3320号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

かみさま ^{ひと}神様がすべての人と共に ^{とも}おられる
ことを ^{あかし}証しして ^{きょうかい}いく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

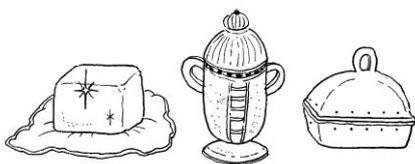
主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

しんねんれいはい 新年礼拝



こうたんせつだい しゅじつれいはい
(降誕節第3主日礼拝)

《^{れいはい}礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
^{しちよう}ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

^{ぜん}前 ^{そう}奏 (黙 ^{もく} 禱 ^{とう}) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

^{まね}招きの ^{ことば}詞 ^{しんと}コリントの ^{てがみ}信徒への ^{しよう}手紙II ^{せつ}5章 17節

^{さん}賛美 ^び歌 21-268番「朝日は昇りて」(©教団出版局)

^{せい}聖 ^い書 ^{ふくいんしよ}マタイによる福音書 ^{しよう}1章 13-15節

^{いの}お祈り
^{さん}賛美 ^び歌 21-278番「暗き闇に星光り」(©讚美歌改訂委員会)

メッセージ「ただちにエジプトへ」 ^{みづたに}水谷 ^{けん}憲 ^{ぼくし}牧師

^{さん}賛美 ^び歌 21-255番「生けるものすべて」(©JASRAC)

^{ユー}聖 ^{カリ}餐 ^{みづたに}水谷 ^{けん}憲 ^{ぼくし}牧師

^{きようどう}共同の ^{いの}祈りと『^{さん}讚美 ^び歌21』524番「われら ^なみ名により」(©著作権消滅)

^{しゅ}主の ^{いの}祈り

^さ献 ^げ物 (*)

^は派 ^{けん}遣 21-91番「^{ばん}神の ^{かみ}恵み ^{めぐ}ゆたかに ^う受け」(1節のみ) (©JASRAC)

^{しゅ}祝 ^く福 ^{みづたに}水谷 ^{けん}憲 ^{ぼくし}牧師

^う後 ^{そう}奏 ^{ばん}アーメン ^{ちよさくけんしよめつ}コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

^{ほう}報 ^こ告 (4頁をご参照ください)

《^{となり}お隣と ^{かんかく}間隔をあけて、^{せき}席にお ^{すわ}座りになったままで ^{れいはい}礼拝にご ^{さんか}参加ください》

*「^さ献 ^げ物 (献金)」は ^{さんかひ}参加費では ^{ござい}ありません。

^{うけつけ}受付に ^{けんきん}献金箱が ^{ござい}ございます。 ^{ようい}ご用意のある ^{かた}方のみ、^さお献 ^げください。

招きの詞 コリントの信徒への手紙Ⅱ 5章 17節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

だから、誰でもキリストにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、まさに新しいものが生じたのです。

聖書 マタイによる福音書 2章 13-15節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹³博士たちが帰って行くと、主の天使が夢でヨセフに現れて言った。「起きて、^{おさなご}幼子とその母を連れて、エジプトへ逃げ、私が告げるまで、そこにいなさい。ヘロデが、この子を探し出して殺そうとしている。」¹⁴ヨセフは起きて、夜のうちに幼子とその母を連れてエジプトへ退き、¹⁵ヘロデが死ぬまでそこにいた。それは、「私は、エジプトから私の子呼び出した」と、主が^{よげんしゃ}預言者を通して言われたことが実現するためであった。



《先々週のメッセージより》2022年12月25日 クリスマス礼拝

メッセージ「クリスマス・プレゼントは誰に」より

水谷憲牧師

聖書 創世記 1章1-5節、ヨハネによる福音書1章1-9節

こども園でクリスマスの話をした。小さくて力のない子どもたち、クリスマスはあなたたちが一番に大切にされる日、うれしいよねと。しかしクリスマスは貧しくて、力なく、小さく弱い人たちに真っ先に神からの恵みが注がれる日と考えた時、私たちのうちの良心的な人は「経済的・社会的にも比較的恵まれている私たち、クリスマスは私たちのための日ではない、もっと恵まれるべき人々がいるから」と考えつつ、ちょっぴり寂しい思いをしておいてはいないか。正義感の強い人は「罪を犯して反省の色もない犯罪者や大規模な戦争を起こした指導者、下々の苦しみを理解しない政治家や権力者たち、クリスマスの意味を履き違えてお祭り騒ぎをしている人々、クリスマスはあんな奴らのための日ではない」と腹立たしく思っていないか。

確かにクリスマスは、貧しく小さく弱くされている者のために神が救い主を送ってくださった日。しかし、神は恵みを注ぐ相手を選別されるのか。「貧しい」「豊か」、「力がある」「力がない」の境界線はどこにあるのか。果たして人間はそんな風に線引きできるものなのか。悩みや痛みを持たぬ人など、この世にいるのか。弱みを決して見せようとしない人はいても、弱い部分がない人などおるまい。先になるか後になるかはともかく、サンタのプレゼントに象徴される神の恵みは、どんな者であっても贈られるものなのではないか。

世界の初めにおいて、神は「光あれ」と言われた。光は、当たる側が光を逃れることがない限り、平等に当てられる。キリストというまことの光も、貧しいマリアとヨセフ、羊飼、外国人の博士たちから始まり、全世界を照らしてゆくのだ。だから、神の恵み＝クリスマス・プレゼントは、もらえるかももらえないかではなく、どこから先にももらえるかという問題なのだ。心配しなくていい。私たちの所にも、必ずサンタはプレゼントを届けてくれているはず。私たちが自分でももらえないと決めつけ、気付いていないだけかもしれない。腹は立つけど、プーチンだってリア充のパリピだって。彼らが気付かない可能性は高い。でも神はそういう方。こんな私たちの所にもサンタを送って下さる神の平等な愛に改めて感謝し、あらゆる隣人と共にこのクリスマスを喜びたい。メリー・クリスマス。うれしいね。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

YouTube



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先々週の報告 12月25日 クリスマス礼拝

主日礼拝出席 大人8名 子ども1名 中継動画再生数 8回
 献金 大人8,000円 感謝

さんと さんが初めて来会されました。また久しぶりに さんも来会されました。

◎次週 2023年1月15日(日) 降誕節第4主日礼拝

招きの詞 イザヤ書 40章 9-17節

聖書 出エジプト記 18章 13-27節

メッセージ 「一人では負いきれないけど、必ず隣有り」 牛田匡牧師

賛美歌 こ改-99番(©出版局)、21-452番(©JASRAC)、21-448番(©JASRAC)

礼拝はインターネットで中継いたします。



◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に1月期の「教会を考える会」を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続き、大阪府の新型コロナ警戒信号は「赤色」になっています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・明日1月9日(月)14時~16時に、大阪クリスチャンセンターにて、大阪教区在日韓国朝鮮人問題シンポジウムが開催されます。テーマは「マイナンバー制度 外国人登録法からはじまっていた監視と管理」です。参加費は無料で、会場での当日参加も、ZOOMでの参加も可能です。
- ・1月17日(火)18時~、兵庫県南部大地震記念の日・追悼礼拝が、兵庫教区の主催で開催されます。会場は神戸聖愛教会ですが、

オンライン中継配信があります。右のQRコード、もしくは下記のURLよりご参加下さい。

<https://youtu.be/fHcOsURKR1c>



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
1/8	水谷牧師	新年礼拝・ユウカリスト・教会を考える会
1/15	牛田牧師	聖書を読む会?
1/22	岡嶋伝道師	誕生者祝福式?・おにぎり支援 (午後・枚岡教会にて、河内地区婦人会の連絡会があります)
1/29	浅見牧師	(河内地区・枚岡教会との講談交換)

第4回大阪教区 在日韓国朝鮮人問題シンポジウム

個人番号カード

マイナンバー制度

「外国人登録法からはじまっていた監視と管理」

性別 月 8日まで有効

講師
白石 孝さん (プライバシーアクション代表・日韓市民交流を進める希望連帯代表) 1970年代後半から自治体コンピュータ化、国民総背番号制に取り組み、国勢調査の見直しを求める会共同代表も30年務めた。

アピール
高 己蓮さん (コウ・キリオン、朝鮮学校オモニエ)

参加費 無料 (Zoomでもご参加いただけます)
Zoom参加のお問い合わせ: nagasaki@jeans.ocn.ne.jp (長崎)

日時 2023年1月9日(月・休日)
午後2:00~4:00

会場 大阪クリスチャンセンター 2F
〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26-47

主催 日本基督教団大阪教区
TEL 06-6761-8562

実行委員会構成
社会委員会、日韓宣教協約特別委員会、
キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター